まほろば秦野通信

令和6年11月29日

タイトル	未来へつなぐ地域のタカラ
	「瓜生野盆踊り」を総合的な学習の時間で学びます
When (いつ)	12月4日(水曜日) 1、2校時 (午前8時45分~10時20分) ※教科:総合的な学習の時間
Where (どこで)	大根小学校 体育館 (所在地:秦野市南矢名4-29-1)
W h o (だれが)	【講師】瓜生野盆踊り保存会 【対象】大根小学校 3年1,2組 児童65名 1組担任 佐藤 真世 2組担任 伊藤 淳 ※児童へのインタビューは可能です。 ※撮影に関しては、1名NGの児童がいるため、現地の教育研究所職員(石井)にご相談ください。
What (なにを)	昭和50年に市指定無形文化財に指定された伝統行事「瓜生野百八松明」に合わせて行われ、江戸時代から伝えられている「瓜生野盆踊り」を、児童65名が、ふるさと秦野を愛する子どもたちを育む本市の特色ある教育活動となる「秦野ふるさと科」の一環として学習します。
How (どのように)	瓜生野盆踊り保存会のメンバー12名から、瓜生野地域の盆 踊りである「若松様 (手踊り)」「ささら舟 (手拭い)」「おっち ょこちょいのちょい (扇)」の3種類の中から児童が踊りを一つ 選び、それぞれの踊りを学びます。
Why (なぜ)	本市では、ふるさと秦野を愛する子どもたちを育むため、本 市独自のカリキュラムとなる「秦野ふるさと科」を展開してお り、地域とも協働しながら特色ある教育活動に取り組んでいま す。 今回は、保存会の方々に御支援をいただきながら、地域に伝 わる伝統芸能を学ぶことで「秦野プライド」の醸成を図ります。
問い合わせ	教育研究所 教育研究担当:石井 0463(77)1843